

自転車競技部 近畿高体連主催 近畿大会ロードの部 インターハイ予選 結果報告

大会日 令和6年6月9日(日)

会場：奈良県宇陀市特設ロードコース

参加者	3年生 倉地・岩本
5名	2年生 前園・大谷 1年生 矢邊
チームサポート	1年生 吉井

1周 6.7km × 12周 = 80.4km

4月の大阪春季大会ロードの部の結果、本校は2、3年生4名の出場権を獲得し、監督推薦の1年生部員1名を含めた5名で近畿大会にエントリーしました。

近畿大会はインターハイ予選を兼ねており、インターハイには、近畿ブロック大会10位以内+大阪府枠1名（近畿枠以外の大阪1位）が出場できますので、82名の選手がその出場権を得るため、午前10時に宇陀市農村環境改善センター「農林会館」前をスタートしました。朝からいつ雨が降り出してもおかしくないあいにくの天候でしたが、沿道では多くの保護者、一般の観客の方にレースを観戦していただきました。

本校は、大谷が欠場となり、4名でのスタートとなりました。

レースは集団が最初からハイスピードで動き、弱い選手を振り落としにかかる展開となりました。このハイスピードの中、落車に巻き込まれそうになった前園が集団から遅れ3周回で関門アウト

2周目から集団から有力な3名が抜け出し、さらにペースが上がったところで矢邊が遅れ、4周で関門アウト。その後、集団内では3名を逃がすために一部の学校が集団を抑える動きをしたため、集団のペースは遅くなり3名の逃げを容認する展開となった。倉地と岩本は先頭集団に残っており、インターハイ出場の10位以内をめざして力走。

しかし、残り2周で倉地が集団から遅れ、岩本もふらついた選手にぶつけられ集団から遅れる。岩本は集団を追うも先頭集団には追いつけず第2集団でフィニッシュ、28位。倉地も完走したが、34位。

岩本・倉地ともに残念ながらインターハイロードの出場はかないませんでした。

28位と34位でフィニッシュした本校は学校対抗ロードの部団体では9位となり、団体でも入賞を逃しました。

今週末に京都向日町競輪場で開催される近畿大会トラックの部でインターハイ出場をめざします。



激励金をいただきました



開会式



開会式



スタート前



集団内の岩本



集団内の倉地